

National Institute of Technology  
(KOSEN)  
Fukui College

令和2年度  
教育研究支援センター  
年次報告

Vol.16



福井工業高等専門学校

令和2年度

教育研究支援センター  
年次報告

第16号

独立行政法人国立高等専門学校機構

福井工業高等専門学校

# 目次

◎ 巻頭言	
・教育研究支援センター センター長 山本 幸男	4
◎ 教育研究支援センター TOPICS	
・新任職員紹介	6
◎ 組織概要	
・教育研究支援センター組織図	8
・教育研究支援センター構成員	9
・教育研究支援センター運営委員会	10
・WG 構成員	11
・校務分掌	12
・地域連携テクノセンター部門員	13
◎ 実績概要	
・教育支援一覧	15
・技術支援等一覧	21
・学外出張一覧	24
・研修出張一覧	25
・内部研修実績一覧	26
・技能講習一覧	27
・特別教育一覧	28
・地域貢献活動一覧	29
・外部発表等一覧	30
・外部資金受け入れ一覧	32
・地方公共団体および学協会委員等一覧	33
・教育研究支援センター保有資格一覧	34

## 卷頭言

## 巻頭言

教育研究支援センター長

山本 幸男



昨年春先に中国で確認された新型コロナウイルスはまたたく間に全世界に拡がりを見せ、1年半ほど経った現在でも収まる気配すら見せていません。この影響を受けない人なんて一人もいないのではないのでしょうか。我々福井高専の教育研究支援センターも例外ではありません。昨年度の活動は学外での研修や出張が制限されたことに加え、本校内での教育支援や研究支援などの活動も大変大きな制約が加えられました。そんな中で迎えた令和3年度。我々センターの「立ち位置」は如何にあるべきか？センタースタッフそれぞれが自問自答していることと思います。センター長を拝命して2年目を迎えた私もこのことに思いをいたさずにはられません。このとき私がいつも頭をよぎるのは「**Respect**」という言葉なのです。

今から30年近く前のことになりますが、内地研究員として大学の研究室で世話になっていた時の話です。当時研究室には10名ほどの学生（ほとんどが大学院の修士課程）がおり、彼らを教授1名と助手2名とで「指導する」体制でした。助手のうち1人はインド人（当時は日本語がほとんどできなかった）、もう1人は博士課程を修了したばかりの若者でした。私自身も30代半ばだったので、助手の彼らとは同じ年代。仲良くしていました。ある日のこと、インド人の彼（G君）が突然私の机にやってきて、目に涙をためながら「ちょっと話を聞いてくれ！」と言うのです。どうしたのかと事情を尋ねると「この研究室の学生達はお互いのことを**Respect**していないのか？先生を**Respect**していないのか？」と早口でまくし立てたのです。どうやら彼が研究にかかわる予備実験をしようと学生に提案しても、PCでゲームばかりしていて自分の話を全く聞く態度にならないことがえらく不満だったようなのです。学生達にしてみれば「俺たちのボスは〇〇教授だ。目の前の変な外国人は無視すればいい」とでも思っていたのでしょうか。ところがG君から見れば「我々は研究「チーム」だ。そのチームの中で、誰がどんな役割を担っているのかお互い承知しているはずであり、かつ、立場が違ってもお互いに相手を尊重しなければならない。それがすべての基本だ。彼ら（研究室の学生達）は何故それが分からないのだろう？！」という主張なのです。G君が学生として所属していたインドの某大学の研究室ではこのことが当たり前（というか「絶対」）だったようで、研究者として日本の大学にやって来て、あまりの違いに啞然としたようなのです。

「**Respect**」という言葉は「尊敬」と訳されることがほとんどです（少なくとも私は中学生のとき英語の時間にそう教わりました）。でも日本語で「尊敬」と言ったら多くの場合「立場が下の者から上の者への憧れにも似た気持ち」として使われますね。でも英語で「**Respect**」と言ったらどうやら少し違う意味合いになるようです。「尊敬する」という意味もちろんあるでしょうが、さらにそれより重要なのは「相手を大切に思う。それが全ての基本だよ」という意味合いなのです。しかも「相手と自分、どっちが上か下か・・・そんなものは全く関係なく」という大前提があります。この「**Respect**」の気持ちを相手に持つことができれば、最高のチームメイトとして付き合うことができ、結果として素晴らしいパフォーマンスを発揮できることと思います。

さて、あなたはどうでしょう？え？私ですか？まだまだG君の域には達していませんね・・・G君はその後アメリカの大学の助手となり、現在はピッツバーグに本拠地を置く会社の役員になっています。コロナ禍が終息したら、また彼に会いにアメリカへ行ってこようと思います。

## 教育研究支援センター TOPICS

## 本校に着任して

教育研究支援センター

林田 剛一



2020年4月より教育研究支援センターに着任いたしました，林田剛一と申します。環境・基盤グループに属し，環境都市工学科・機械工学科の2学科の実験実習を主に担当しております。

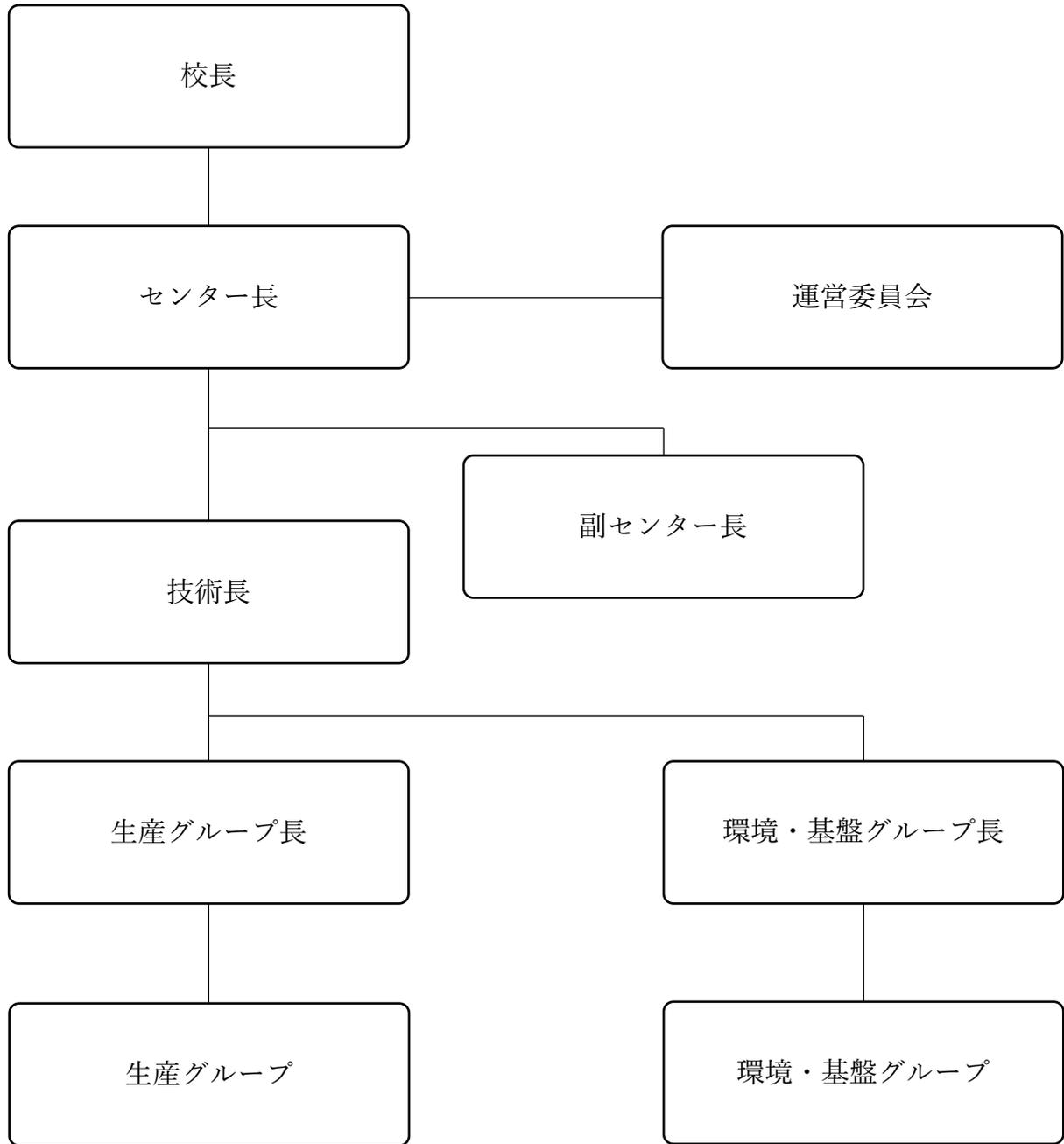
私は本校専攻科を修了後，民間企業を経て今に至ります。以前より「教育現場で働きたい」という想いがあり，今回着任できたことは非常に嬉しく思っております。「職場」として通う学校は「学生」として通う学校と大きく違っており，例えば学生を見る視点，日々の業務内容，教わる側から教える側に立場が変わったこと，数えだすとキリがありません。特に15~22歳という多感な時期にある学生と接することから，自分の言葉や振る舞い1つで大きな変化を与えてしまうかもしれないと考えますと，難しさを感じています。しかしながら，学生と身近に接し，将来羽ばたいていく人材の育成に関わることができるのは非常にやりがいのある業務だと思っております。また私は，学生時代は機械工学を専攻していたことから，環境都市（土木・建設）系は全く分からない状態で着任いたしました。よって，「業務を通して新たな専門を学ぶ」という非常に貴重な経験もさせて頂いております。しかしながら，専門外の人間ということから教職員・学生の皆様には様々な点でご迷惑をお掛けしております。この場を借りて日頃のご高庇につきまして御礼申し上げます。

近年，福井高専は「学科を越えた融合複合」を掲げており，2学科を知る自分はこの目標に寄与する使命があると強く感じております。各専門の知識を活かしたユニークな授業や活動を行っていきたいと思います。兎にも角にも，まずは自分の担当業務をしっかりとこなせるよう努めて参ります。皆様には今後ともご指導の程お願い申し上げます。

最後に，私の趣味はプロ野球観戦（阪神ファン），キャンプに行くこと，星空撮影などがあります（談義をされたい方はお声がけください！）。今年度はコロナ禍ということで現地に赴くといった活動はできず，不完全燃焼になってしまいました。業務に関しても同様に，オンライン対応等ドタバタ・窮屈な1年となってしまいました。一日も早い収束を願い，日々の感染対策に努めて参ります。

## 組織概要

# 教育研究支援センター組織図



## 教育研究支援センター構成員

教育研究支援センター長	山本 幸男	
副センター長	田中 嘉津彦	
技術長	北川 浩和	
生産グループ長 ※兼務	堀井 直宏 (技術専門員)	
環境・基盤グループ長	堀井 直宏 (技術専門員)	
生産グループ	清水 幹郎 (技術専門職員・技術主査)	藤田 祐介 (技術専門職員・技術主査)
	山田 健太郎 (技術職員)	北野 公崇 (技術職員)
	中村 孝史 (技術職員)	久保 杏奈 (技術職員)
環境・基盤グループ	内藤 岳史 (技術専門職員・技術主査)	小木曾 晴信 (技術職員)
	廣部 まどか (技術職員)	舟洞 久人 (技術職員)
	白崎 恭子 (技術職員)	林田 剛一 (技術職員)
	片岡 裕一 (再雇用)	

## 教育研究支援センター運営委員会

教育研究支援センター長	山本 幸男
副センター長	田中 嘉津彦
機械工学科	田中 嘉津彦
電気電子工学科	米田 知晃
電子情報工学科	斉藤 徹
物質工学科	松井 栄樹
環境都市工学科	山田 幹雄
一般科目教室	山本 裕之
総合情報処理センター長	斉藤 徹
総務課長	小林 正幸
学生課長	出口 雅弘
技術長	北川 浩和
グループ長	堀井 直宏

## WG 構成員

学外貢献 WG	清水 幹郎	北野 公崇
研修 WG	藤田 祐介	舟洞 久人
	小木曾 晴信	山田 健太郎
広報・総務 WG	内藤 岳史	中村 孝史
	白崎 恭子	久保 杏奈
	林田 剛一	
安全衛生活動総括	廣部 まどか	

## 校務分掌

教育研究支援センター長	山本 幸男	
副センター長	田中 嘉津彦	
運営委員会	山本 幸男	田中 嘉津彦
	北川 浩和	堀井 直宏
事務連絡会議	北川 浩和	堀井 直宏
施設整備委員会	北川 浩和	
ネットワーク委員会	内藤 岳史	白崎 恭子
情報セキュリティ推進委員会	内藤 岳史	白崎 恭子
安全衛生委員会	片岡 裕一	
教職員厚生委員会	久保 杏奈	
総合情報処理センター員	内藤 岳史	白崎 恭子

## 地域連携テクノセンター一部門員

地域・文化部門	白崎 恭子	
環境・生態部門	片岡 裕一	小木曾 晴信
	舟洞 久人	廣部 まどか
エネルギー部門	白崎 恭子	
情報・通信部門	清水 幹郎	内藤 岳史
	中村 孝史	
素材・加工部門	北川 浩和	堀井 直宏
	藤田 祐介	山田 健太郎
	久保 杏奈	
計測・制御部門	北川 浩和	北野 公崇
	林田 剛一	

## 実績概要

## 教育支援一覧 1/6

### 機械工学科

#### 前期

学年	科目名	担当者名
1M	専門基礎Ⅱ	内藤, 山田
2M	機械工作実習Ⅰ	北川, 藤田 山田, 北野, 林田
2M	機械製図	藤田
3M	C言語応用	北川, 北野
3M	機械工作実習Ⅱ	北川, 藤田 山田, 北野
4M	知能機械演習	北川
4M	プロジェクト演習	北野
5M	CAD・CAE	山田

#### 後期

学年	科目名	担当者名
1M	専門基礎Ⅱ	北川, 藤田 山田, 北野
1M	専門基礎Ⅲ	藤田, 山田
2M	C言語基礎	藤田
2M	機械工作実習Ⅰ	北川, 藤田 山田, 北野, 林田
3M	機械工作実習Ⅱ	北川, 藤田 山田, 北野
3M	メカトロニクス実習	山田

## 教育支援一覧 2/6

### 電気電子工学科

#### 前期

学年	科目名	担当者名
1E	専門基礎 I	中村
1E	専門基礎 II	中村, 北野
2E	情報処理 I	内藤
3E	情報処理 II	内藤
3E	電気電子工学実験 II	中村, 北野
4E	電気電子工学実験 III	中村, 久保
5E	電気電子工学実験 IV	中村, 久保

#### 後期

学年	科目名	担当者名
1E	専門基礎 I	内藤
1E	専門基礎 II	中村, 北野
2E	電気電子工学実験 I	中村, 久保
3E	電子創造工学	中村, 北野
4E	電気電子工学実験 III	中村, 久保

## 教育支援一覧 3/6

### 電子情報工学科

#### 前期

学年	科目名	担当者名
1EI	専門基礎Ⅱ	堀井, 久保
2EI	プログラミング基礎	清水
2EI	電子情報工学実験Ⅰ	堀井, 清水
3EI	数値計算	清水
3EI	電子情報工学実験Ⅱ	清水, 内藤
4EI	創造工学演習	内藤
4EI	電子情報工学実験Ⅲ	堀井

#### 後期

学年	科目名	担当者名
1EI	専門基礎Ⅰ	内藤
1EI	専門基礎Ⅲ	堀井, 清水
2EI	電子情報工学実験Ⅰ	清水, 久保
2EI	プログラミング基礎	清水
2EI	情報基礎演習	清水
3EI	電子情報工学実験Ⅱ	堀井, 内藤
4EI	電子情報工学実験Ⅲ	堀井, 清水

## 教育支援一覧 4/6

### 物質工学科

#### 前期

学年	科目名	担当者名
1C	専門基礎Ⅲ	白崎
2C	情報化学Ⅰ	清水
2C	物質工学実験Ⅰ	廣部, 片岡
3C	物質工学実験Ⅱ	片岡
4C	物質工学実験Ⅲ	廣部
5C	材料工学実験	廣部
1ES	環境システム工学実験Ⅰ	廣部

#### 後期

学年	科目名	担当者名
1C	専門基礎Ⅱ	廣部, 片岡
1C	専門基礎Ⅲ	白崎
2C	物質工学実験Ⅰ	片岡, 廣部
2C	情報化学Ⅰ	清水
4C	物質工学実験Ⅲ	舟洞
4C	化学工学Ⅱ	舟洞

## 教育支援一覧 5/6

### 環境都市工学科

#### 前期

学年	科目名	担当者名
1B	専門基礎Ⅱ	小木曾, 林田
2B	環境都市工学実験実習Ⅰ	小木曾, 林田
3B	環境都市工学実験実習Ⅱ	小木曾, 林田
4B	環境都市工学実験実習Ⅲ	小木曾, 林田
1ES	環境システム工学実験Ⅰ	小木曾

#### 後期

学年	科目名	担当者名
1B	専門基礎Ⅱ	小木曾, 林田
2B	環境都市工学実験実習Ⅰ	小木曾, 林田
3B	環境都市工学実験実習Ⅱ	小木曾, 林田
4B	環境都市工学実験実習Ⅲ	小木曾, 林田
5B	構造デザイン	小木曾, 林田
1ES	環境システム工学実験Ⅱ	小木曾

## 教育支援一覽 6/6

### 一般科目教室

#### 前期

学年	科目名	担当者名
全 1 学年	化学 I	舟洞
F1, F2, F3	生物	舟洞
全 2 学年 (C 科除く)	化学	舟洞
全 2 学年	物理	白崎

#### 後期

学年	科目名	担当者名
全 1 学年	化学 I	舟洞
F4, F5	生物	舟洞
全 2 学年 (C 科除く)	化学	舟洞
全 2 学年	物理	白崎
全 4 学年	工学基礎物理 II	白崎

## 技術支援等一覧 1/3

### 生産グループ

期日	支援名	支援等依頼元	人数
4月1日	教室の室名表示板の製作	教務係	1
4月21日 4月23日	コロナウイルス対策	安全衛生委員会	1
4月28日	コロナ感染防止スクリーンの制作・設置	リスク管理室	1
7月20日 8月26日	新型コロナウイルス感染症対策	総務課	1
8月3日 9月20日	キャンパスツアー2020	機械工学科	3
8月3日 3月31日	教育後援会研究奨励金「HONDA エコマイレッジチャレンジへの参加」 に関わる学生の支援	一般科目教室	2
10月1日 10月30日	有害物質使用測定施設排水モニターます用ふた加工	安全衛生委員会	1
10月5日 3月31日	繊維の物性評価に関する支援 (令和2年度地域活性型共同研究助成)	機械工学科	1
11月6日 11月20日	第二体育館ハンドボールゴールの溶接部破損の修理	学生課	2
3月12日 3月31日	学寮寮生ベッド溶接はずれ修理	学寮	必要数

※年を跨ぐ支援は網かけで表示.

## 技術支援等一覧 2/3

### 環境・基盤グループ

期日	支援名	支援等依頼元	人数
4月3日 4月15日	WEB面接のための環境整備	キャリア支援室	1
7月1日 8月31日	土壌汚染対策法に基づく地中ジクロロメタン濃度の測定	総務課	2
7月20日 3月31日	福井高専・ビジネスアイデアコンテストの協力支援	電子情報工学科	1
8月26日	SEM観察の前処理	機械工学科	1
9月18日 9月20日	物質工学科キャンパスツアー2020 支援	物質工学科	3
9月18日 9月20日	キャンパスツアー	環境都市工学科	2
9月30日 10月31日	専攻科生研究シーズ発表の環境整備	専攻科	1
10月9日 10月16日	火山灰の密度等の特性測定支援	電子情報工学科	1
11月2日 11月30日	土壌汚染対策法に基づく地中ジクロロメタン濃度の測定	施設整備委員会	2
11月6日 11月30日	有害物質使用徳衛施設排水の地中配管からの漏洩点検	施設整備委員会	2
12月23日	学生貸出用PC説明会	教務主事団	1
1月18日 2月6日	ポケット線量計による放射線量の測定 (イニシアティブ)	一般科目教室	2
1月21日 2月26日	学内発表会 (オンライン)	総務課	1

※年を跨ぐ支援は網かけで表示.

## 技術支援等一覧 3/3

### 生産/環境・基盤グループ共通

期日	支援名	支援等依頼元	人数
4月27日 9月30日	遠隔授業用のコンテンツ, 教材等作成の作業補助	教務主事	必要数
4月28日 5月31日	学生に対する Office365 の使用方法等のレクチャー	教務主事	必要数
8月21日 9月2日	新入生を祝う会	総務課	必要数
9月19日 9月20日	キャンパスツアー2020の支援	電子情報工学科	3
12月17日	入学者選抜学力検査のプレテスト実施について	学生課	2
1月24日	本科入学試験(推薦)時の駐車場等	学生課	必要数
2月21日	本科入学試験(学力)時の駐車場等	学生課	必要数
2月21日	本科入学試験(学力)時の機器取扱補助者【マークシート】	学生課	2
3月4日	新入生入学手続き説明会の駐車場整理について	学生課	9
3月25日	溶接ヒュームの打ち合わせについて	総務課	2

## 学外出張一覧

期日	用務内容	用務先	氏名
9月9日 9月11日	日本工学教育協会 第68回年次大会（発表） ※	日本工学教育協会	久保杏奈
12月3日 12月4日	学会（発表） ※	第14回地盤改良 シンポジウム	小木曾晴信
2月12日	学会（聴講） ※	自然環境復元学会 第21回 全国大会	小木曾晴信
3月1日 3月2日	第12回全国高専技術教育研究発表会（発表） ※	久留米高専 教育研究支援センター	藤田祐介 白崎恭子
3月1日 3月2日	第12回全国高専技術教育研究発表会（聴講） ※	久留米高専 教育研究支援センター	清水幹郎 内藤岳史 小木曾晴信 山田健太郎 林田剛一
3月3日 3月5日	総合技術研究会 2021 東北大学（聴講） ※	東北大学 事業支援機構 総合技術部	白崎恭子 林田剛一

※オンラインで実施.

## 研修出張一覧

期日	用務内容	用務先	氏名
7月15日 7月16日	半自動溶接	福井県立 福井産業技術専門学院	山田健太郎
7月20日	CYMAT/CSIRT 研修 ※	内閣サイバーセキュリティ センター	内藤岳史
10月22日	初任職員研修 ※	高専機構本部	林田剛一
10月30日	実践的サイバー防御演習 CYDER (集合研修)	ニューサンピア敦賀	白崎恭子
12月17日	有機溶剤の規制強化について ※	石川産業保健 総合支援センター	廣部まどか
3月9日	3DCAD_ SOLIDWORKS オンライン講習会 ※	ソリッドワークス・ ジャパン	山田健太郎

※オンラインで実施.

## 内部研修実績一覧

期日	担当	研修名	参加人数
7月28日 7月29日	廣部まどか 久保杏奈 片岡裕一	新規採用技術職員対象リスクアセスメント研修	1
1月8日	小木曾晴信	できること研修	e-ラーニング

## 技能講習一覧

技能講習名	保有人数
床上操作式クレーン運転技能講習	2
ガス溶接技能講習	2
フォークリフト運転技能講習	1
玉掛け技能講習	2

## 特別教育一覧

特別教育を必要とする危険有害業務	教育受講人数
研削といしの取替え・試運転関係特別教育	3
動力プレス of 金型・プレス機械の安全装置, 安全囲いの取付け等関係特別教育	5
アーク溶接等業務の特別教育	3
低圧電気取扱業務特別教育講習会	1
フォークリフトの運転の業務に係る特別教育	1
移動式クレーン 1ト未満	1
酸素欠乏危険作業特別教育	4

## 地域貢献活動一覧

### 出前授業

期日	授業名	担当	授業先
8月9日 10:30-12:00	親子でわくわく子ども教室 「紙コプターと空気砲」	機械工学科	越前市 生涯学習センター
11月21日 10:00-11:30	家族でワクワク!科学おもちゃづくり	機械工学科	勝山市教育会館
11月21日 10:00-11:30	IchigoJamで簡単ゲーム作成体験	電子情報工学科	福井市 中藤島公民館
1月16日 10:00-12:30	親子で工作講座	機械工学科	福井市 中藤島公民館
2月14日 10:30-13:00	わくわく科学実験	機械工学科	福井市 一条公民館

## 外部発表等一覧 1/2

### 論文・口頭発表等

<p><u>小木曾晴信</u>, 矢ヶ崎朋樹</p> <p>“急傾斜切土のり面に造成された広葉樹人工林における植栽基盤の性質と根系発達の特徴”</p> <p>自然環境復元研究 第11巻 第1号, pp. 39-50, (2020.7)</p>
<p><u>久保杏奈</u>, <u>廣部まどか</u>, <u>藤田祐介</u></p> <p>“若手技術職員対象リスクアセスメント研修”</p> <p>日本工学教育協会 第68回年次大会, (2020.9)</p>
<p><u>廣部まどか</u>, <u>片岡裕一</u>, 石川浩</p> <p>“和紙の里の水環境を福井県和紙工業共同組合とともに守る ～テクノセンター水質試験受託試験への取り組み～”</p> <p>JOINT フォーラム 2020, (2020.12)</p>
<p><u>林田剛一</u></p> <p>“Unity を用いた複合現実(MR)技術の開発”</p> <p>JOINT フォーラム 2020, (2020.12)</p>
<p><u>林田剛一</u>, 大和裕也, <u>藤田祐介</u></p> <p>“複合現実(MR)を用いた工作機械の扱いに関する教材の開発”</p> <p>JOINT フォーラム 2020, (2020.12)</p>
<p><u>小木曾晴信</u>・松本淳・辻野和彦・<u>中村孝史</u></p> <p>“植物園デジタルアーカイブの構築”</p> <p>JOINT フォーラム 2020, (2020.12)</p>
<p>山田幹雄・佐野博昭・<u>小木曾晴信</u></p> <p>“フライアッシュ混合改良土のコーン指数と土壌溶出量基準からみた安全性”</p> <p>日本材料学会 第14回地盤改良シンポジウム論文集, pp. 265-270, (2020.12)</p>
<p>高久有一, <u>内藤岳史</u>, <u>清水幹郎</u></p> <p>“Arduino シミュレータを用いた電子情報工学実験の導入”</p> <p>福井工業高等専門学校 研究紀要 自然科学・工学 第54号, pp. 7-12, (2021.1)</p>
<p><u>小木曾晴信</u>, 矢ヶ崎朋樹</p> <p>“急傾斜切土のり面における広葉樹幼苗植栽後11年目の植生発達状況”</p> <p>福井工業高等専門学校 研究紀要 自然科学・工学 第54号, pp. 51-58, (2021.1)</p>

## 外部発表等一覧 2/2

Yuya Yamato, **Kouichi Hayashida**, Chiai Yamashita, Nana Kofuzi and Dinh-Thanh Nguyen

“Disaster drills as experimental learning system using mixed reality”

IEETP(ETIC+SPSD) Symposium 2021, (2021.3)

**Naohiro Horii**, Nobu Kuzuu, Hideharu Horikoshi

“Promoting vitreous silica devitrification by placement on a NaCl grain at 800–1150°C”

Japanese Journal of Applied Physics, **60**, No.4, 045503(2021)

**白崎恭子**

“音をテーマとした公開講座の実施”

第12回全国高専技術教育研究発表会 プログラム・概要集, pp. 64-65, (2021.3)

**藤田祐介**

“危険体感教育導入に向けた教材作成の取組み”

第12回全国高専技術教育研究発表会 プログラム・概要集, pp. 43-44, (2021.3)

村中貴幸, 岡花敬太, **藤田祐介**, 木谷太一

“逐次摩擦引張曲げ加工におけるゴム配置の最適化”

日本塑性加工学会 第30回北陸支部講演会 若手技術者・研究者産学官研究交流会, (2021.3)

## 外部資金受け入れ一覧

### 科研費

氏名	科研費・その他外部資金	金額
藤田祐介	科研費：奨励研究 「失敗の見える化」から学ぶ高専学生のための教材開発	420,000

### その他外部資金

活動名	科研費・その他外部資金	金額
福井高専教育研究 支援センター 科学楽しみ隊	独立行政法人 国立青少年教育振興機構 子どもゆめ基金 Ooho!入りハーバリウムを作ろう	93,965

教育研究支援センター職員有志での活動

## 地方公共団体および学協会委員等一覧

氏名	委員等名
小木曾 晴信	鯖江市環境まちづくり委員会委員

## 教育研究支援センター保有資格一覧 1/3

資格名
CAD 利用者試験 2 級
「HTML5 レベル 1」 認定プロフェッショナル
KYT トレーナー
第 3 種アマチュア無線技士
第 4 種アマチュア無線技士
英語検定準 2 級
英語検定 2 級
第一種衛生管理者
衛生工学衛生管理者
応用情報処理技術者
機械設計技術者 3 級
機械設計技術者 2 級
2 級機械保全技能士
危険物取扱者乙種 4 類
技術士第一次試験合格（環境部門）
技術士第一次試験合格（機械部門）
基本情報処理技術者
局所排気装置定期自主点検インストラクター
毒劇物取扱責任者

## 教育研究支援センター保有資格一覧 2/3

資格名
高等学校教諭免許（情報）
高等学校教諭免許（理科）1種・専修
コンピュータサービス技能評価試験 コンピュータリテラシー分野C言語部門3級
第一種作業環境測定士（特化, 金属, 有機, 粉じん）
1級自主保全士
実用数学技能検定準1級
情報処理安全確保支援士
第一種情報処理技術者
情報セキュリティスペシャリスト
情報セキュリティマネジメント試験
職業訓練指導員免許（機械科）
職業訓練指導員免許（測量科）
新入者教育インストラクター
測量士
測量士補
全国珠算教育連盟珠算検定初段
全国珠算教育連盟暗算検定1級
デジタル技術検定3級
第二種電気工事士

## 教育研究支援センター保有資格一覧 3/3

資格名
第三種電気主任技術者
特定化学物質作業主任者
ハングル能力検定 3 級
2 級ビオトープ施工管理士
フランス語検定準 2 級
放送大学エキスパート「地域生涯学習支援」
防災士
Microsoft Office Specialist Expert Word 2016
Microsoft Office Specialist Word 2010, 2013
Microsoft Office Specialist Excel 2010, 2013
有機溶剤従事者教育インストラクター

独立行政法人 国立高等専門学校機構  
福井工業高等専門学校 教育研究支援センター

令和2年(2020年)度  
年次報告 第16号

発行日 令和3年8月12日

発行 福井工業高等専門学校  
教育研究支援センター

916-8507 福井県鯖江市下司町

<http://www.tsc.fukui-net.ac.jp>

年次報告集は当センターのWEBページからでもダウンロードが可能です。



---

福井高専

National Institute of Technology  
(KOSEN)  
Fukui College